

Movable Type を利用した授業支援ウェブシステムの構築と運用

浦野 研 (urano@ba.hokkai-s-u.ac.jp)  
 北海学園大学

1. はじめに

教育現場でのコンピュータ、インターネットの利用が次第に一般的になり、英語教育においてもインターネット、特にメールやウェブを取り入れた実践が多く見られるようになった(杉本・朝尾, 2002)。英語教育でのインターネットの利用についてはこれまでに様々な提案、実践がなされているが、本発表では(通常教室で行われるいわゆる普通の)英語の授業支援としてインターネットを活用するためのブログ・プログラム Movable Type の導入、使用例を紹介する。

2. ブログ

ブログ (weblog, blog) とは、ウェブを利用した個人によるニュースサイトの総称で、現在では個人のウェブ日記などにも広く利用されている。従来型のウェブページの作成には、HTML や FTP 等の知識や専用の作成ソフトの利用などが必要なのに対し、ブログでは日記を書いたりウェブの掲示板に投稿したりする感覚で気軽に更新することができる(朝日新聞, 2004; 田口他, 2003, p. 2)。

ブログを利用したウェブサイトでは、管理者が投稿した情報が、新しいものを上にして掲載される。そのため更新が頻繁なサイトや、いわゆる「おしらせ」ページとしての利用に効果的である。そういう意味で掲示板(BBS)と似た機能を持っているともいえるが、ブログの一番の特徴は、投稿された情報が時間別、カテゴリー別に自動的に分類されてデータベース化される点にある。ブログを利用することで、サイトの閲覧者は、最近の投稿に加えて自分の知りたい情報を時間別、カテゴリー別に辿ることで容易に得ることができる。



1. バナー
2. 最近の投稿内容
3. カレンダー
4. 最近の投稿一覧
5. 最近のコメント(投稿への返信)一覧
6. 投稿のカテゴリー別分類
7. 投稿の時間別分類(アーカイブ)
8. リンク
9. ブログ内検索

図1. ブログの構成要素

### 3. ブログの利用方法

#### 1. プログラムのインストール

- CGI が使用できるウェブサーバーにブログ・プログラムをインストールして利用。
- 柔軟なカスタマイズが可能である反面、サーバスペースの確保や CGI 等の設定に多少の費用、手間がかかる。

表1. 主なブログ・プログラム

プログラム名	費用*	URL
Movable Type	個人の非営利利用は無料**	<a href="http://www.movabletype.org/">http://www.movabletype.org/</a>
Blosxom	無料	<a href="http://www.blosxom.com/">http://www.blosxom.com/</a>
Nucleus	無料	<a href="http://nucleuscms.org/">http://nucleuscms.org/</a>
tDiary	無料	<a href="http://www.tdiary.org/">http://www.tdiary.org/</a>

\* ここでいう費用の他に、ウェブサーバーの設置（レンタル）費用等が必要。

\*\* Movable Type は、最新版（version 3）より料金体系が変わり、日本語でのサービスも正式に始まる予定（<http://www.sixapart.jp/movabletype.html>）。日本語版の教育利用での費用はまだ公開されていない。

#### 2. ブログのレンタルサービスの利用

- 利用できるサービスは表2を参照。
- 基礎知識がほとんどなくてもすぐに利用可能。ただしカスタマイズには限度も。

表2. 主なブログ・レンタルサービス（朝日新聞, 2004 に補足したもの）

サービス名	提供事業者	費用（一番安いもの）	URL
ココログ	@nifty	@nifty 会員は無料 非会員は月 263 円	<a href="http://www.cocolog-nifty.com/">http://www.cocolog-nifty.com/</a>
AOL ダイアリー	AOL ジャパン	AOL 会員は無料	<a href="http://diary.jp.aol.com/">http://diary.jp.aol.com/</a>
ウェブリブログ	BIGLOBE	1MB まで無料	<a href="http://webryblog.biglobe.ne.jp/">http://webryblog.biglobe.ne.jp/</a>
ブログ人	OCN	OCN 会員は無料 非会員は月 263 円	<a href="http://blog.ocn.ne.jp/">http://blog.ocn.ne.jp/</a>
livedoor BLOG	livedoor	無料	<a href="http://blog.livedoor.com/">http://blog.livedoor.com/</a>
excite ブログ	excite	無料	<a href="http://www.exblog.jp/">http://www.exblog.jp/</a>
gooBLOG	goo	無料	<a href="http://blog.goo.ne.jp/">http://blog.goo.ne.jp/</a>
楽天広場	楽天	無料	<a href="http://plaza.rakuten.co.jp/">http://plaza.rakuten.co.jp/</a>

### 4. 英語教育でのブログの利用

授業サイトでのブログ利用の目的（尾関, 2003）

- 授業の記録
- 授業資料の蓄積
- 学習成果の発表

## 1. 授業の記録、および授業資料の蓄積・配布の場としての利用

北海学園大学経営学部1年生英語（リーディング&ライティング）のページ  
<http://www.urano-ken.com/2004/rws-a/>

- ポータルサイト的な利用（ウェブメール、サーチエンジン、オンライン辞書等へのリンクをトップページに設置）
- 授業記録、お知らせ、ファイル等のカテゴリー分類
- 毎回の授業記録および課題（宿題）の掲示
- 授業で配布した資料の掲示（主にパスワード保護された PDF 文書の形式で）
- 授業の内容に関連した情報（ウェブリンク）の紹介

**June 24, 2004**

---

**Brith rate & fertility rate** [\[ Other \]](#)

The following web page gives you an explanation of the difference between the birth rate and the fertility rate.

<http://courses.washington.edu/hserv545/03/03-measure.html>

posted by urano : [10:14 AM](#)

---

**June 24 Lesson** [\[ lesson log \(5G\) \]](#)

1. Announcements  
-- Students who missed classes with 欠席届 should send email to me (at [urano@ba.hokkai-s-u.ac.jp](mailto:urano@ba.hokkai-s-u.ac.jp)) in order to receive extra assignments to cancel out the absences.

2. Chapter 3: Japan's Aging Society  
-- Chapter summary

3. Announcements/Homework

Get ready for the 4th quiz on the Word List (up to 892 "wisdom").

Also get ready for the quiz on Chapter 3.

Write a summary of Chapter 3 using MS Word. Just as usual, your summary should be around 200 words long, and should be printed out if possible.

Do the pre-reading activities for Chapter 4 (p. 47). Use [this handout](#) (Word document) to write your answers, and print it out.

posted by urano : [12:01 AM](#)

図2. 授業記録、資料蓄積・配布の場としてのブログの利用例（ページの一部を抜粋）

### 利点

- 新規投稿および投稿内容変更の簡便さ（ウェブへのアクセスがあればいつでも可能）
- 欠席、遅刻した学生への対応（授業内容、宿題の掲示）
- 授業で配布した資料の保存（ハードコピーを保存する必要がなくなった）
- 授業時間外での学生とのコミュニケーション

## 2. 学習成果の発表の場としての利用

北海学園大学経営学部2年生英語（ライティング）の Weekly Writing のページ  
<http://www.urano-ken.com/2004/ws-b/member/>（要パスワード）

- 毎週与えられたトピックに沿って各受講生が投稿。翌週には受講生同士で互いの投稿を読み、コメントをする。

トピックの例

- Has email made our relationships less personal?
  - Would you be an employee or an employer?
  - Would you like studying alone or with a group of people?
  - Future career plan and preparation.
- Weekly Writing は全て授業時間外に行っているため、週1回の授業に加えてライティングとコミュニケーションの機会を提供できる。
  - カテゴリー（投稿者）別、時間（週のトピック）別に分類されるため、ポートフォリオ的な利用が可能であり、また成績管理も容易である。

## 5. まとめ

- 授業内でのコンピュータ、ネットの利用を必ずしも前提としない、「普通の」英語授業を支援するためのブログの利用。
- 受講者全員が教室外でインターネットを利用できる環境が必要（家庭でのネットの普及、コンピュータ室の開放、等）。

## 6. 引用文献

朝日新聞. (2004, May 28). HP より手軽に情報発信 — ブログ急増、企業も注目. Also available online at <http://www.asahi.com/tech/asahinews/TKY200405280118.html>

尾関修治. (2003, August). マルチメディア・ガイド [17] — Blog を授業に活用する. 『英語教育』8月号, p. 61. 東京: 大修館.

杉本卓・朝尾幸次郎. (2002). 『インターネットを活かした英語教育』. 東京: 大修館.

田口和裕・堀越英美・ばるぼら・sawadaspecial. (2003). 『ウェブログ入門 — Blogger と Movable Type ではじめる』 東京: 翔泳社.

この発表資料は、PDF 文書（カラー）としてダウンロード可能です  
[http://www.urano-ken.com/research/chubu2004\\_handout.pdf](http://www.urano-ken.com/research/chubu2004_handout.pdf)